

— ウクライナ支援チャリティーコンサート —  
**ヴァイオリン・シネマ**

～3つの銘器が奏でる映画音楽の調べ～

御神木ヴァイオリン

TSUNAMIヴァイオリン



天空のヴァイオリン



2023  
**11.5** [日]

秋川キララホール 13:30 開場 / 14:00 開演

音楽人  
**山内 達哉**  
 ヴァイオリン



曲 目

- ・ひまわり
- ・マイ・ハート・ウィル・ゴー・オン(タイタニック)
- ・ライムライト
- ・シンドラーのリスト
- ・マイ・フェイヴァリット・シングス
- ・ポール・ウナ・カペーサ
- ・タンゴ・ジェラシー
- ・映画『望み』より
- ・霧島 ～約束の地～ 他

全席自由

- ・一般前売り 3,000円
- ・一般当日 3,500円
- ・高校生以下 無料(一般チケット1枚につき3名まで  
 ・学生証のご提示をお願いする場合がございます  
 (本校生児の入場はご遠慮ください))



音楽事務所オフィス魂(KON)

チケット販売

☎ 090-4740-1779

✉ info@office-kon.net

Web購入



# 御神木ヴァイオリンに紡がれた物語

神話のふるさと・宮崎県。『古事記』や『日本書紀』に記された神々の物語にまつわる地が点在し、その神々は主祭神として各地の神社で大切に祀られ、御神木とともに時代の移り変わりを静かに見守っています。

息吹く刻、空と大地と人々が重なり合い  
彼方の時を綴り 彼方へ時を紡ぐ

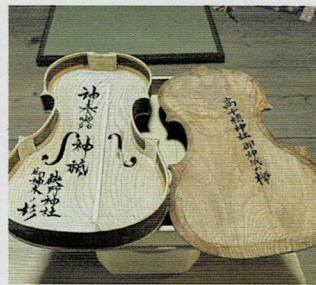
## ストーリー 物語1 御神木でヴァイオリン!?

そんな突拍子もないアイデアを思いついたのは、宮崎県出身のヴァイオリニスト・山内達哉氏。

「きっかけは、演奏活動でとある神社を訪れたときに、樹齢何百年という御神木を見てその偉大さに感動したことでした。生まれ育った宮崎のために何か恩返しができなにかと考えていたこともあり、御神木でヴァイオリンを作ってみたらどうだろうと思いました」

されている。それぞれの地の御神木をヴァイオリンとしてひとつにすることで、果たしてどんな音色が生まれるのだろうか。

『日本書紀』では霧島・高千穂峰、『日向国風土記』では高千穂町の記述があり、どちらが天孫降臨の地なのか古くから議論されている。それぞれの地の御神木をヴァイオリンとしてひとつにすることで、果たしてどんな音色が生まれるのだろうか。



## ストーリー 物語2 込められた願い

自然災害で倒れるなどしてその役目を終えた御神木は、きれいに裁断されて保存されている。一方で、ヴァイオリンの寿命は約400年。御神木がヴァイオリンとして生まれ変われば、世界中の人々に音色を届けるという新たな歴史を刻むことができる。さらにそこには、当団体の趣旨「未来を担う子どもたちに音楽などの文化芸術に触れることで豊かな人生を歩んでほしい」という願いも込められている。

## ストーリー 物語3 導かれる想いと出逢い

2020年冬、山内氏は高千穂町の『高千穂神社』と、高原町の『狭野神社』に向かった。どちらの神社も趣旨を説明すると「そんな話は初めてだ」と驚いた様子だったが、快く賛同してくれた。高千穂神社では、裏板に使用する『ケヤキ』を、狭野神社では表板に使用する『狭野杉』をお預かりした。それぞれお誠いを受け、手にした板は「とても畏れ多い感じがした」と振り返る。



## ストーリー 物語4 2つの説がある天孫降臨の地

この2つの神社を選んだのには理由がある。日本神話の主神・天照大神(アマテラスオオミカミ)が、孫の瓊瓊杵尊(ニニギノミコト)を神々が住む高天原(たかまがはら)から地上に降臨させ、統治させたという『天孫降臨神話』。その舞台となった地は『高千穂』として有名だが、宮崎には県北部の高千穂がある。『日本書紀』では霧島・高千穂峰、『日向国風土記』では高千穂町の記述があり、どちらが天孫降臨の地なのか古くから論

## ストーリー 物語5 二人の巨匠が手掛けたヴァイオリン

製作を手掛けたのは、中澤宗幸氏。ヴァイオリンドクターとして世界中のヴァイオリニストの演奏を支えている。御神木ヴァイオリンの製作依頼を受け、「最後の使命だと思って、魂を込めて作ります」と語った。御神木は一般的なヴァイオリンに使われている材質と異なるため、製作は困難を極めた。中澤氏は、2年以上の歳月をかけてついに完成させた。

御神木ヴァイオリンの裏板には、『天孫降臨』をテーマにした絵が描かれている。描いたのは、日本を拠点に創作活動をしているフランス人の画家・マークエステル氏。日本神話をモチーフにした作品を描き、全国の神社に奉納している。県内でも高千穂神社・狭野神社をはじめ、各地の神社に作品を奉納するなど縁が深い。そんなマークエステル氏の描いた作品が、御神木ヴァイオリンの音色に彩りを添える。



## ストーリー 物語6 宮崎から日本、そして世界へ

多くの人たちの思いや技術、そして遙かな時を経て、神々の導きにて誕生した御神木ヴァイオリン。

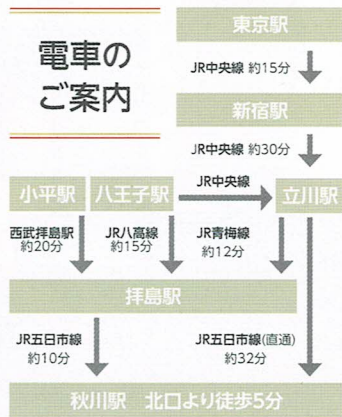
今後は、宮崎だけでなく全国各地の神社の祭事や、地元のお祭りなどを通して、地元のヴァイオリニストに演奏してもらう予定です。ヴァイオリンとしての役目を全うするまでの数百年、神話のふるさと・宮崎で誕生した数々の物語とともに、世界中でその音色を響かせ続けられるよう全力を尽くす所存です。

皆様の温かいご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。

### 会場周辺案内図



### 電車のご案内



音楽事務所  
オフィス魂(KON)  
ホームページから  
最新情報チェック  
できます♪

